

補 足 説 明

ソフトウェアの関係で、仕様書のうち「II仕様」、「2. 性能仕様」の「2.1 温度範囲」と「12.2 湿度範囲」を示すグラフが完全に表示されない場合は、次のグラフを参照してください。

恒温恒湿室（ビルドインチャンバー）A室

2. 性能仕様

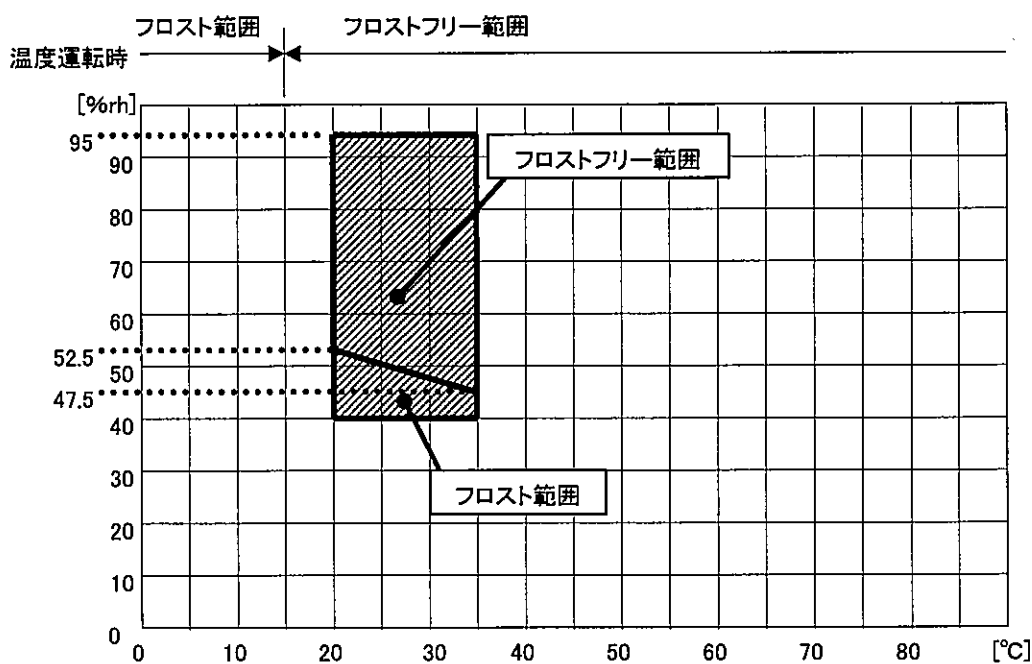
外囲温度が+5～+32℃で無負荷、無試料時の場合とする。

電圧変動許容値は定格電圧の±5%以内、周波数変動許容値は定格周波数の±1%以内とする。

屋外機への直射日光及び突風の影響による性能不良は保証外とする。

経年変化による試験室パネルの断熱性能劣化がある場合は、性能を満足できない場合がある。

- | | |
|------------|-----------------------|
| 2.1 温度範囲※1 | +2～+35℃ |
| 2.2 湿度範囲※1 | 40～95%rh (at+20～+35℃) |



フロスト : 蒸発器に霜が付きます。デフロストが必要です。
フロストフリー : 蒸発器に霜が付きません。連続運転が可能です。

恒温恒湿室（ビルドインチャンバー） B室

2. 性能仕様

外圍温度が+5～+32℃で無負荷、無試料時の場合とする。

電圧変動許容値は定格電圧の±5%以内、周波数変動許容値は定格周波数の±1%以内とする。

屋外機への直射日光及び突風の影響による性能不良は保証外とする。

2.1 温度範囲※1 +10～+40℃

2.2 湿度範囲※1 10～95%rh (at+20～+40℃)

